

米国に“せとうち”売り込め ロサンゼルス旅行博に出展

2月18日・19日に開催された、米国西海岸最大規模の旅行博「Los Angeles Travel & Adventure Show (LATAS)」に出展し、瀬戸内各地の観光地の魅力をアピールしてきました！

2日間の来場者総数は35,621人、うち旅行者総数は904社3,813人にも上りました。今回は日本関連のブースは入り口すぐの一角にまとめて配置されており、アメリカ国内での日本旅行の関心の高さが伺えます。

ブースでは「せとうち・海の道」ルートを中心とした、せとうちの各地を周遊するルートを紹介しました。ブースへ訪れる方の多くは、日本への旅行は決定済み、しかし旅ナカでの予定が決まっておらず情報収集に来ている方で、せとうちについて情報を提供すると「ここならいつの時期がベスト？」「行くとしたら何日間ここで過ごしたらいいの？」といった踏み込んだ内容の質問を承り、せとうち誘客への手ごたえを感じました。



ブース全体

また、現地の旅行会社等4社に対してセールスコールも行い、観光ルートや交通情報等の情報提供も実施。

せとうちの認知向上を図ると共に、せとうちでの旅行商品の造成を働きかけました。

旅行会社からはおおむね「日本文化はコンパクトにまとまっていて趣がある」と好評価でしたが、一方で「ところどころガイドなしではFITは難しいかも」という、誘客への課題が挙げられ、今後の受入環境整備の必要性を痛感しました。

(海外プロモーション 館、空山、リチャード)

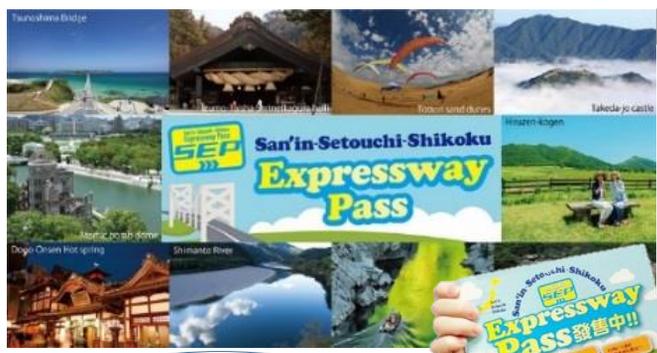
2017年2月16日～2月21日

ドライブキャンペーン始動！

瀬戸内7県と鳥取県、島根県、高知県を合わせた10県では、地域の運輸局、整備局、観光関連団体、高速道路会社、レンタカー協会等と連携し、当該地域における外国人個人旅行者(FIT)のドライブ旅行を推進する「山陰・瀬戸内・四国ドライブキャンペーン(San'in-Setouchi-Shikoku Drive & Visit)」を平成29年3月25日から開始しました。

キャンペーンでは、当該地域のドライブ旅行に役立つ多言語情報の発信や、キャンペーンに連動して西日本高速道路株式会社及び兵庫県道路公社が同日付で販売開始した「San'in-Setouchi-Shikoku Expressway Pass」(略称「SEP」)による対象有料道路の料金割引に加えて、該当地域内のサービスエリア等で利用可能なクーポン発行を行います。(エリアマネジメント 泉)

2017年3月25日～



←SEPのイメージ



ドライブキャンペーンの実施に御協力いただいた皆さまありがとうございます！

エリアマネジメントの泉です！→

瀬戸内Finder 人気記事TOP 5

地元ライターによる瀬戸内情報発信中！
<http://setouchifinder.com>

#1 **栗林公園を早朝に訪れるべき5つの理由**
香川県

#2 **山口県の超絶景 マトメ8選！**
山口県

#3 **樹齢1000年の一本桜！**
岡山県

#4 **世界一の観光モノレール**
徳島県

#5 **絶景！20万本の菜の花**
愛媛県

メディア掲載実績

- せとうちDMO関連
 - 2017年02月18日 愛媛新聞
 - 2017年02月28日 読売新聞
- せとうちHolics関連
 - 2017年02月26日 中国放送、読売新聞、中国新聞
 - 2017年02月27日 中国放送
 - 2017年03月03日 **トラベルウオッチ**
 - 2017年03月04日 愛媛新聞
- 観光案内所向けセミナー関連
 - 2017年02月21日 山陽放送
 - 2017年02月22日 四国新聞
 - 2017年02月23日 徳島新聞
 - 2017年02月23日号 広島経済レポート
 - 2017年03月02日 テレビ新広島、広島ホームテレビ
 - 2017年00月00日号 香川経済レポート
 - 2017年00月00日 日本経済新聞
- DMOセミナー関連
 - 2017年02月13日 交通新聞
 - 2017年02月16日号 広島経済レポート
 - 2017年02月17日 朝日新聞
 - 2017年02月20日 広島ホームテレビ
 - 2017年02月23日 中国放送
 - 2017年02月24日 中国新聞
 - 2017年02月27日 NHK岡山
 - 2017年02月28日 山陽新聞
 - 2017年03月04日 山口新聞
- ドライブバス関連
 - 2017年02月22日 時事通信
 - 2017年02月23日 読売新聞、愛媛新聞、徳島新聞、山陰中央新報
 - 2017年02月24日 日本経済新聞
 - 2017年02月27日 トラベルボイス
- STU48関連
 - 2017年02月19日～02月27日 7県各地の地方版、ニュース等多数

外国人目線で受入環境を評価 外国人モニターツアー ～旅マ工編～

バスでの移動や土産屋での買い物など、私たちが何気なくしていることでも、外国人にとってはとても難しい場合があります。せとうちDMOでは瀬戸内を訪れた外国人観光客が、ストレスなく周遊できる環境を整えるため、日本に住む外国人の方に協力していただき、外国人観光客の目線で瀬戸内を巡ってもらうモニターツアーを実施しました。

モニターにはたくさんの留学生が参加。まずはツアーの行き先を決めてもらうことから実施し、旅マエにどのような情報をどのように入手して、行程を決定するのか調査しました。

行程作成にあたってはパソコン、ガイドブック、観光パンフレットなどを用意し、好きなツールを自由に使用してもらいました。若い方が多かったせいか、自分のスマートフォンを使っている方が多かったです。

そして意外だったのが、インターネットで情報収集する際は日本語のサイトが参考になるという方(特に中国・台湾)が多かったということです。「母国語よりも、日本語で書かれた情報の方がタイムリーで信憑性が高い」と思っている方も。

また、これも若い方が多いからか「友人がSNSに上げた小豆島の写真が素敵だったから」等、SNSをきっかけに行き先を選んだ方も見受けられました。

この事業を通して、受入環境だけでなく外国人への効果的な瀬戸内の魅力訴求方法を検討して参ります。

(来月号は～旅ナカ・旅アート編～を紹介します！)

(海外プロモーション・エリアマネジメント リチャード、小野、谷澤、松村、矢野)

2017年2月23日



瀬戸内7県で観光案内所職員等へのセミナーを開催！

せとうちDMOは、瀬戸内エリア内の観光案内所職員等を対象とした「広域観光案内セミナー」を瀬戸内7県で開催しました。

近年、外国人観光客のFIT(個人旅行)化が進み、旅行中の情報収集手段として、観光案内所の利用割合が高くなっていることや、外国人観光客は広域で周遊するため、観光案内所は次の訪問地の情報を求められることがあることから、各観光案内所が他地域の観光案内も行えるなど、観光案内所の機能強化・連携強化を目的としたセミナーを瀬戸内7県で開催することとしました。

また、外国人に人気の観光地をFITの目線で体験する見学会(エクスカーション)も併せて実施。地元観光ガイドの方などに観光地を案内していただき、観光客がどんな情報を欲しているかについて、観光客目線に立って学びました。

本セミナーでは、観光案内所に限らず、様々な場所での観光案内機能強化も目的としているため、商業施設等で観光案内をされている方々も参加可能とし、自治体や宿泊事業者、交通事業者など多くの方にご参加いただきました。

今後もせとうちDMOは、外国人観光客の皆さまに瀬戸内7県の情報を効率的に入手いただける環境を整え、広域周遊を促進し、瀬戸内エリアでの滞在時間の拡大を図って参ります。

(エリアマネジメント 河井)



■ セミナー開催実績 ■

- 2/21(火)香川
- 2/22(水)徳島
- 2/28(火)山口
- 3/1(水)愛媛
- 3/2(木)広島
- 3/6(月)兵庫
- 3/7(火)岡山



JNTOとビックデータを活用した動態分析事業の意見交換会を実施

JNTO(日本政府観光局)が平成28年度に実施した「ビックデータを活用した訪日外国人旅行者の動態分析及びプロモーション効果検証事業」に関して、せとうち観光推進機構との意見交換会を実施しました。

JNTOから、訪日外国人旅行者の国・地域別の日本での滞在日数、訪問する都道府県数等の調査報告があり、例えば、台湾からの旅行者における平均的な訪日旅行は、5泊6日、2～3県の訪問が最も多く、その傾向に即してモデルコースをつくり、プロモーションを展開することが効果的であるとのことでした。

せとうち観光推進機構からは、外国人旅行者向けの交通アクセスのお得な商品(レールパス、ドライブパス、サイクルーズパス)について紹介し、その後、ワークショップ形式で、台湾から関西空港を利用する個人旅行者(FIT)を想定して、“そのためだけに来てもよい”と思えるS級の観光資源を季節ごと、県ごとにピックアップして、モデルコースを作成しました。

今後、JNTOではテスト的にモデルコースを販売するとともに瀬戸内をプロモーションするサイトをつくり、テストマーケティングを実施することと、せとうち観光推進機構では、今後もJNTOと連携しつつ、瀬戸内の魅力を国内外の人々に発信し宿泊者数の増加に取り組んでいきます。(マーケティング 館、増地、小野、竹本)

2017年3月8日



フランスの旅行エージェントが瀬戸内を視察

2月28日から3月5日の6日間、フランスから有力な旅行社9社を招請し、瀬戸内を視察してもらいました。

フランスの旅行関連業者の間では、姫路城や宮島、さらに直島といった観光地は知られているところですが、その他のエリアにもフランス人に訴求しうる魅力的な観光資源が多くあることを知っていただき、瀬戸内商品の造成と送客をしていただくため、中国運輸局と連携し実施したものです。

今回、招請した旅行社は9社で、瀬戸内を東部コース(兵庫県、岡山県、徳島県、香川県)と西部コース(愛媛県、広島県、山口県)の2コースに分けて視察しました。

東部コースには5社。西部コースには4社が視察に参加しました。

視察した旅行社からは、「新しいコースを作って行きたい。」「瀬戸内をテーマにした商品をわが社のお客様に提案して行きたい。」「お客様が定番コース以外で伝統や風景、自然を楽しみたいという希望があれば、瀬戸内を提案して行きたい。」といった声があり、今後の商品造成、送客が大いに期待されます。(海外プロモーション 岡野、空山、石井、リチャード)

2017年2月28日～3月5日



(株)せとうちSEAPLANESでの視察



備前長船刀剣博物館での視察

東 部	西 部
NostalAsie社	Asia Voyages社
La Route des Voyages社	CFA DE VOYAGES社
Destinomundo社	AVENTURIA社
Amplitudes社	ASIE INFINI社
Exotic Voyages社	

せとうちDMO観光セミナー 瀬戸内7県で開催しました！



広島

広島会場、岡山会場、山口会場、
兵庫会場、香川会場の様子



岡山



山口



香川



兵庫

1月から3月にかけて7県で開催したせとうちDMO観光セミナーが無事終了しました！7県でのセミナー参加者は約1,090人となり、非常に多くの方にご参加いただきました。

セミナーではせとうちDMOのこれまでの取り組みや、講師を招いて「外国人は店の外観で価格帯が分からないので、店外にメニュー価格を書いた看板などがあると入りやすい」といった外国人観光客を受入れる際のポイントをお伝えするとともに、メンバーシップ制度をご紹介しました。

セミナーを通じて皆さまからいただいた声は真摯に受け止め、DMOとしての取組を一段と強化して参ります。

これからも様々な場を活用してせとうちDMOの活動を皆さまにご報告いたしますので、よろしくお願いいたします！

■セミナー開催実績■

- 1/23(火)愛媛、1/27(水)徳島、
- 2/20(火)広島、2/27(水)岡山、
- 3/3(金)山口、3/14(火)兵庫、
- 3/16(木)香川

クラウドファンディングを活用した観光ビジネスの起業家応援 “せとうちツーリズムイノベーション”～第1回 広島 地域クラウド交流会～

2月25日、広島県庁講堂（広島県広島市）で、「地域クラウド交流会」を開催しました。サイボウズ株式会社が提供している「地域クラウド交流会」は、顔の見えるビジネスマッチングの機会の提供と、クラウドシステムを活用した起業家を応援するための交流会型イベントです。

地域のつながりを生み出し、創業支援につながる場として、千葉県をはじめ全国に拡大している取組で、中国地方では初の開催となります。

瀬戸内地域の観光ビジネスに取り組んでいる方や、これからビジネス化を目指す5人の方がプレゼンターとなり、参加者からクラウドファンディング形式での応援投票を募るというもので、今回は145人もの方にご参加いただきました。

記念すべき第1回目の優勝者は、2年前に家族3人で東京から大三島に移住して、地域おこし協力隊として働く傍ら、みかん酵母パンを研究している小松さんです。参加者へのプレゼンテーションでは、愛媛県大三島の特産品である「みかん」から酵母を起した「みかん酵母パン」のパン屋を2018年4月に大三島でオープンする計画を語りました。

第2回目の「地域クラウド交流会」は6月開催（広島市）を予定しており、せとうちHolicsは今後も地域住民の想いをカタチにすることで瀬戸内を盛り上げてまいります。（せとうちHolics事務局 河井、泉、石原）



“瀬戸内をもっと面白くしたい！”と活動する瀬戸内住民のためのネットワーク組織「せとうちHolics」の活動についてお知らせします。※今後も楽しいイベントをたくさん企画します！せとうちHolicsのFacebookで告知していきますので、皆さまも「いいね！」よろしくお祈りします！<https://www.facebook.com/SetouchiHolics2016/>

NEC本社にて「せとうちづくしフェア」を開催！

寄稿記事

3月16日（木）・17日（金）にNEC本社にて、瀬戸内エリアの特産品の販売イベントを開催しました！複数県にまたがる販売イベントはNECでは初めてでしたが、両日で1500人近くもの方々にご購入いただき大盛況となりました。

商品販売の他にも、各県のパンフレットやPR動画を流し、来場者に観光のアピールを行いました。その成果もあり、アンケートの中には、「GWの旅行先に検討したい！」という嬉しい意見もあり、瀬戸内全体の認知度向上に繋がったと思っております。

また、今回のイベントが大盛況で終わることができたのは、各県の東京事務所とアンテナショップの方々に多くのご協力いただいたことであり、心から感謝申し上げます。

今後も引き続き、瀬戸内のイベントを実施していきたいと考えておりますので、ぜひ一緒に盛り上げていきましょう！

NECは、全力で瀬戸内エリアを応援しています。（NEC 新事業推進本部 大崎さん）

2017年3月16日～3月17日



NEC本社での大盛況な売り場の様子



瀬戸内エリアの県担当者、アンテナショップの方々との連携開催！



NECの役員もたくさん来ました。（写真は NEC 清水常務）

せとうちDMO講演実績

◆講演登壇 実績（村橋）

2月21日 広島経済同友会 三原支部様

2月22日 OHK 流通

☆機構への講演のご依頼は編集部・矢野まで
Tel:082-836-3217
Mail:yano@setouchitourism.or.jp



今月のリッチなひとこと ～これを読めばあなたもリッチになれる～

皆さま、こんにちは！突然ですが、私は広島に住み始めて3月いっぱいまで丸1年になりました。この1年間、広島を拠点として瀬戸内のあっちこっちを廻って、外国人旅行者から見た瀬戸内のポテンシャルをかなり掴めてきたかと思えます。

例えば、海外の旅行会社からは「外国人旅行者は日本に『ロボット』を始めとした『新幹線』や『ウォシュレット』など“最先端の技術”と、古くからあるお寺や町並み、昔ながらの生活習慣などといった“伝統”との融合に魅力を感じている」とよく言われます。

その融合を意識した、外国人旅行者に最も刺さる瀬戸内のイメージは、ズバリ！ゴールデンルート沿いの観光地と比較して「静か」であること。つまり、ゆったりと日本文化を味わえるということですね。瀬戸内にある奥深い日本を体験していただきながら、良い骨休めになるような旅行商品を、探していきたいと思っています。

そんな「静か」な場所や体験などが思い当たりましたら、ぜひ、せとうち観光推進機構のリッチまでご連絡ください！